

# あいう屋(のたより)

## 11月



発行責任者  
前田 功

### 【校長室より】

## 季節は秋、離島の宿命

11月初旬の暑い暑い日々も今は本当だったのかな?と思えるくらいの気候になりました。季節は本格的な冬到来の準備を始めたようです。本来季節はこうでなくては、とも思いますが天の神様は気まぐれなんですね。つくづく今年はそう思います。

その暑かった11月1日(火)、県総合文化祭が長崎ブリックホールで開催されました。大会テーマは「Hand s～私たちがつなぐ虹～」でした。これは、「東日本大震災を受けて、生徒一人ひとりが手をつなぎ、協力してそれぞれの思いを伝えていきたい」という気持ちを込めたものです。また、「虹の架け橋」という言葉がありますが、明るい未来へ、そして2年後に行われる「長崎しおかせ総文祭」へとつなげていきたい、という気持ちも込められていました。その思いのとおり加盟校紹介や専門部発表、展示発表などが行われ、多数の生徒や教職員で会場が満員となり盛況のうちに終了しました。本校も生徒会の諸君が参加してくれました。2年後に向けて自分たちもやるんだ、という思いを強くしてくれたのではないかと、思います。

さらに11月2日(水)は小浜のマラソン公認コースで県高校駅伝競走大会が実施されました。当日は曇り空ではありませんでしたが、女子が走った午前中は暑くて選手がずいぶん汗をかいていたようです。午後は雨が降り出して、男子のレースは蒸し暑い環境の中で遅れ気味の展開になったと思います。優勝は男女とも諫早高校でしたが、本校女子は1時間20分47秒で7位と大健闘を収めました。本校以外の上位校が軒並み昨年より記録を落とした中であって、昨年比マイナス19秒と記録の面からも躍進できたと思っています。男子は1年生主体のチームということで経験の浅さがもろに表れ、2時間34分50秒の36位となってしまいました。ただ今月10日には、陸上長距離のSEA(スポーツ国際交流員)アンドリュー・マリティム先生が遠くケニアから赴任して来られました。先生は、ケニアナショナルチームのコーチを勤められ、世界ジュニア陸上選手権などの長距離競技では、数多くの教え子たちが金銀銅メダルを取っています。きっと本校陸上部も鍛えられ好成績を残してくれるのではないかと、期待しています。先生も生徒や地域の皆さんとコミュニケーションを取り、親しくなりたいと思っています。アンドリュー先生、どうぞよろしくお願いします。

さて気候がようやく冬支度に入った、と思われた11月18日(金)はものすごい雨が降りました。九州全体に南風が吹いてきて、鹿児島県徳之島では竜巻が発生したようで犠牲者まで出たとのこと。ここ五島でも1時間に100ミリを超す雨が降ってジェットフォイルはもちろん、フェリーまでが欠航するという異常事態になりました。しかも出港したと思ったフェリー1便は、強烈な横波で積んでいた車両が荷崩れを起こして、傾いたまま福江港に引き返すという有様。当日は新人戦の県大会や地区大会の前日で、多くの部活が遠征のため乗船中でした。港に戻った部活の生徒や先生方は大あわてで次善の遠征計画を練り、どの便が出航できるのか、飛行機は・・・ということでパニックになる寸前の状態ではなかったかなと思います。さらに当日は翌日の受験を控えて数名の生徒たちがそれぞれの目的地向けて、まさに出発した人もいればしようとしていた人たちもいました。それが前述のようにフェリーの欠航で目の前真っ暗の状態に。すぐに情報収集に努め、飛行機が飛びそうだとか最終のフェリーは動きそうだ、などと予想。それぞれ列に並んだりキャンセル待ちをしたりしましたが、状況はまさに最悪の状態になったのでした。先生方もすぐに大学側と連絡をとり、試験の延期や振り替えを約束してもらうなどしていましたが、やはり受験が無事済むまでは気が気ではない状況が続いていました。翌日は何とかフェリー1便が動いたので結果的には事なきを得たのですが、受験生の皆さんは強烈な印象を持ったようです。残念ながらいくつかの部活の生徒たちは、棄権を余儀なくされたと聞いています。離島特有の事態とはいえ、今まで努力してきたことが、天候のせいで無に帰してしまうという理不尽さについては何とも言いようのないむなしさを感じさせられました。翌日の天候に関する徴候があれば何とか対策のたてようもあったのかな、と思いたすがいかんせん後の祭りでした。今後は今回の件を教訓にしていきたいと考えています。



## 心に響く人生の達人セミナー（10月28日）

10月28日（金）、本校体育館メインアリーナにおいて「心に響く人生の達人セミナー」を開催しました。本年度の講師は本校卒業生でもある、株式会社エスケイジャパン代表取締役社長 久保敏志さん。久保さんには『五島高等学校の同級生3人と起業し、東証・大証1部に上場するまでの道のり』というテーマでご講演をいただきました。

講演では、「行動力と発想力」「仕事をやっていく上でコミュニケーション能力は不可欠なもの。今のうちからコミュニケーション能力を磨いておいたほうがよい」「師匠を持つことも大事」「いろいろなことに気づくこと。ボーとしているとチャンスを逃してしまう」「親兄弟を大切に」等、これまでの経験に基づいた、人生を豊かに力強く生きていくためのヒントをいただきました。

久保社長による後輩たちへ向けてのメッセージは、確実に生徒一人ひとりの心に刻まれ、これからの人生を生きていく指針となったことでしょう。



## 五島地区公立高等学校PTA研修会（11月5日）

本年度の五島地区公立学校PTA研修会が、「郷土を愛し、いのちを輝かせて生きる子どもたちの育成を目指して」を主題に掲げ、11月5日（土）に新上五島町の有川鯨賓館ミュージアムホールで開催されました。

会の中では、「その人らしさを支えるーホスピス緩和ケアの現場からー」と題して、聖フランシスコ病院看護師の益富美津代先生の講演が行われました。感動的な講演で、目頭をおさえる姿があちこちで見られました。その後、五島海陽高等学校PTA会長清川久義様より、「PTAによる進路指導支援」と題して意見発表・意見交換が行われました。最後に県教育委員会生涯学習課 原 洋課長補佐より、ご講評をいただきました。

本校のPTA会員の皆様にも多数ご参加いただきました。この場を借りて改めてお礼申し上げます。

## 芸術鑑賞会（11月8日）

11月8日（火）福江文化会館にて芸術鑑賞会が行われ、ゴスペルグループのBIG LITTLEさんに公演をして頂きました。歌はもちろん、会場を巻き込んだリズムのかけ合いや楽しいトークで会場全体が一体となり、笑顔溢れるひと時となりました。普段なかなか目にすることのできないプロの音楽ステージを鑑賞し、生徒たちはとても充実した時間を過ごせたようです。また、公演後にはBIG LITTLEさんから「生徒たちが盛り上げてくれて、途中で涙が出るほどうれしかった」とのお言葉をいただきました。確かにみんな、ノリノリでしたね♪  
来年の芸術鑑賞会は郷土芸能が予定されていますのでお楽しみに！



## スポーツ講演会！！（11月9日）



11月9日（水）の午後、スポーツコース生全学年を対象に、スポーツ講演会を実施しました。

講師は北京オリンピック男子バレーボールチームセッターの朝長孝介先生です。朝長先生は一昨年度より長崎県の保健体育の教諭として長崎北高校に勤務されています。

北京オリンピック出場に至るまでの経緯やご本人の経験談等、映像を交えながらご講演いただきました。「努力し続けること！」「心の目を開く！」というポイントを強調された素晴らしい講演会でした。

## 准看資格試験100日前集会（11月9日）

11月9日（水）に、3年生衛生看護科生徒を対象に准看資格試験100日前集会を実施しました。集会では、学年主任の増本先生をはじめ、衛生看護科の卒業生である藤田看護師さん（現在、五島病院5北勤務）より激励の言葉をいただきました。

また、生徒を代表して平山 亜莉沙さんと戸村 康平君が決意表明をしました。二人とも、「今の自分たちに足りない部分を認めた上で、全員合格できるよう頑張ろう」と意気込みを語ってくれました。資格試験全員合格という、一つの目標に向かって、クラス全員団結し受験に臨んでほしいと思います。



戸村君による、メッセージです。  
「またひとつ強くなれた時は  
またひとつ弱さを認めた時」

## 公開授業 数学 (11月14日 片山 司朗教諭)

No.3

11月14日(月)、3年1組において片山司朗教諭の公開授業が行われました。県教育庁高校教育課学力向上推進班 原 昌紀課長補佐をはじめ、島内の高校・中学校の数学科の先生に多数参加していただきました。ベクトルの問題を、物理における力のモーメントを用いる解法に、生徒だけでなく参観した先生方も興味をかきたてられ、片山教諭の説明を食い入るように聞いていました。

研究協議では、原課長補佐よりセンター試験に向けての取り組みについて指導助言をいただきました。また、参観された多くの先生方と意見を交換し、数学の学力向上につながる有意義な研修となりました。



## 公開授業 理科 (11月16日 吉田 優教諭)

11月16日(水)、高校教育課の岩橋指導主事をお招きし、3年5組を対象に物理の大学入試二次試験を用いて、実験を交えた公開授業が行われました。生徒たちは普段目にすることができない物理現象を実際に観察することができて、物理に関する理解を深めたようでした。その後、吉田教諭の公開授業に対する意見交換を行いました。岩橋指導主事からは、問題の取り扱い方や、視聴覚教材の効果的な使い方・見せ方など、貴重なアドバイスをいただきました。

## 高大連携事業 (10月27日・11月10日・11月22日)

長崎大学から、化学は薬学部の石原淳先生、物理は工学部の福永博俊先生、生物は医学部の篠原一之先生をそれぞれお招きし高大連携事業を実施しました。

10月27日(木)の化学の講座では「オワンクラゲのように光るものを調べてみよう」と題し、発光の原理や発光生物の紹介をしていただきました。実験も行われ、ウミホタルという生物の発光現象の観察、また発光ペンの光が温度によって変化することなどが分かり、化学への関心を一層高められたひとときとなりました。

11月10日(木)の物理では「電子デバイス—マイクロへの挑戦」と題した講座が行われました。最先端の技術を紹介していただいただけでなく、数多くある工学部の学科の特徴を丁寧に解説していただいたので、進路を考える上でもよい参考になったのではないかと思います。

最後となった11月22日(火)の生物の講座では「“心”を生み出す脳の不思議」と題し、主に母子のコミュニケーションに関する脳のはたらきを紹介していただきました。母と子の音や匂いを介したコミュニケーションが妊娠7カ月から始まっていることを知り、母親の感情の変化に応じて胎児の表情や活動の活発さに変化が生じる様子を見て、生徒はとても驚き感動していました。

普段、大学を身近に感じる機会が少ないだけに、今回の講座は生徒にとって貴重な経験となりました。



化学



物理



生物

## 美化コンクール (11月21日)

今年2回目の美化コンクールを11月21日に実施しました。美化委員長の浦口優志君(2-4)が中心となりポスターを作成し、無言清掃の徹底や全クラス満点といった目標を立ててくれました。生徒諸君はもちろん、先生方にも協力してもらい美化コンクールに意欲的に参加してもらったことを本当に嬉しく思います。

美化コンクールでは、主に教室を点検対象としておりますが、毎日の掃除において廊下や階段を雑巾がけしてくれている生徒もよく見かけます。また、廊下の壁まで綺麗に拭いてくれている生徒もいます。本当に感謝の気持ちで一杯です。五島高校のみんなの協力があるから、学校が綺麗になるのです。

しかし、トイレでスリッパを履き替えることなく、そのまま廊下や教室に出入りする人もいます。本当に残念で仕方ありません。ちょっとしたきっかけで、五島高校はさらに綺麗になると思います。

その一つのきっかけが美化コンクールです。日頃から校内美化に努め、落ち着いた学校生活を生徒諸君が送ってくれることを望んでいます。

15分間の毎日の掃除をこれからも大切にして、五島高校を綺麗な学校にしていきたいと思います。

美化コンクール(11月)結果

第1学年	1位: 4組	2位: 7組	3位: 1組
第2学年	1位: 7組	2位: 1組	3位: 2組
第3学年	1位: 6組	2位: 7組	3位: 3組

おめでとうございます。



## 人権教育（11月22日）

11月22日（火）7校時「人権教育」を行いました。1年生は「部落差別」について学びました。部落差別が発生してきた歴史的な経緯や現在の問題点などについて正しい認識を深めることができました。2年生は「人権侵害」について。人権侵害に気づくことの大切さや小さな人権侵害も見逃してはいけないということについて学びました。3年生は「就職・結婚差別」について。かつて結婚や就職の際、家系や個人の能力とは関係のないところで差別があったことや、地名総鑑事件など差別が引き起こした社会問題について学びました。3学年、それぞれのクラスにおいて「人権問題についての正しい認識と、差別をしない心を育む」ことを目的とした授業が行われました。それぞれの学年で、「差別」について考えるきっかけになったことと思います。

## SEA(スポーツ国際交流員)紹介

11月より、本校に陸上競技の指導者としてアンドリュー先生が赴任しました。アンドリュー先生のメッセージです。

Jambo. My name is Andrew martim. My hometown is Kericho country in Kenya. I am 42 years old. Kericho grows a lot of Tea and flowers for export to other countries. Kenya's climate is moderate throughout the years. Many tourist come to Kenya to see many animals in game parks. Kenya also is known for world class Olympic winners like Paul Tergat, David Ruchisha, Pamela Jerino, Kipchoge Keino.

My experience in GOTO(Japan) is quite commendable. Japanese people in GOTO are very welcoming, respectful and hardworking. I like the way they conduct themselves. I have enjoyed my stay here in GOTO High school despite the few days I have been here. Sports course students in general are working hard to learn sports skills.

I appeal to all the people both local and school going students to be free and ask me as many questions as possible. I'm ready to assist in sports skills and English language as well. I like learning Japanese language. Long live GOTO, long live Japan. Nice to meet you.

こんにちは。私の名前はアンドリュー・マリティムです。ケニアのケリチョから来ました。42歳です。ケリチョは外国に輸出するために多くのお茶と花を育てています。ケニアの気候は年間を通じて穏やかです。多くの旅行者が動物園にいるたくさんの動物を見るためにケニアにやってきます。またケニアはオリンピックの入賞者を多く輩出する国としても有名です。例えばPaul Tergat、David Ruchisha、Pamela Jerino、Kipchoge Keinoのような人がいます。

私の五島での生活はとても楽しいです。人々はとても温かく丁寧で真面目な印象を受けました。見習ってみたいです。まだ数日しか経っていないですが、五島高校での生活は楽しいです。生徒達はみんなスポーツの技術を学ぶことにとても熱心です。

地域の皆さん、生徒の皆さん、気軽に私に話しかけてください。皆さんのスポーツや英語に関する質問を心待ちにしています。また日本語を学ぶことを楽しんでます。バンザイ 五島！バンザイ 日本！皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。



## 各種 新人戦結果

### 陸上 駅伝（県大会）

男子 36位 女子 7位

### バレー男子（県大会）

1回戦 ●五島 1-2 対馬

### バスケ男子（長崎地区新人戦）

1回戦 ●五島 51-53 長崎鶴洋

### バスケ女子（長崎地区新人戦）

0回戦 ○五島 168-8 五島南

1回戦 ●五島 - 長崎商業 棄権

### 剣道男子（県新人大会）

予選リーグ ○五島 2-0 対馬

●五島 1-3 島原 予選リーグ敗退

### 剣道女子（県新人大会）

予選リーグ ○五島 3-0 島原商業

○五島 2-1 上五島

準々決勝 ●五島 0-4 西陵 ベスト8

### 柔道男子（県大会）

男子団体 第3位 九州大会出場

男子個人 - 81kg級 第3位 成田 一誠

祝 貴之

- 100kg 第1位 山本 肇人

九州大会出場

第3位 西野 良紀

100kg超級 第3位 平山 矩幸

### 柔道男子（九州大会）

男子団体 1回戦 ○五島 2-1 那覇西

2回戦 ●五島 0-4 延岡学園

男子個人 - 100kg級 山本 肇人 二回戦敗退

### 放送部（県大会）

アナウンス部門 優秀賞 吉田 朱夏 九州大会出場

### 百人一首かるた部（九州大会）

9位決定戦 ○長崎4-1 熊本西 9位

### 英語科

第14回 Jump Cup 英語オーラルコミュニケーションコンテスト

優良賞 吉田 朱夏

ベスト12 森川 瞳